

ONE FOR ALL ALL FOR ONE

生活指導通信 第8号 令和2年10月26日(月)

防寒具の使用について。

寒くなってくると、体調に合わせて防寒具を身につけます。

T(Time:時)P(Place:場所)O(Occasion:場合)を意識した正しい着こなしができる大蔵中生になってほしいと思います。そこで、防寒具使用におけるマナー面に関して、注意事項を載せておりますので、みんなで確認をしましょう。

1. 防寒具としての使用を認めるもの

- (1)セーター : スクールセーターか無地のVネックセーター。黒か紺色であること。
- (2)手袋・マフラー・ネックウォーマー : 華美でなく、機能性のあるもの。
- (3)ウィンドブレーカー : 学校、部活動で購入したもの。
- (4)タイツ・スパッツ : スカート下からタイツが見える場合、肌色、黒色であること。
- (5)ひざ掛け・座布団 : 華美でないもの。
- (6)カイロ(貼るタイプを含む)

2. 防寒具使用上の注意点

- (1)セーター
 - ①裾や袖から大きくはみ出さないようにする。
 - ②校舎内(教室も含む)をセーターのみの状態では過ごさない。
 - ③合服で寒ければ、まずは学ラン・ブレザーを着用する。それでも寒ければセーターを着用する。
- (2)手袋・マフラー・ネックウォーマー
 - ①登校時の教室に入るまで、SHR・掃除後の下校時であれば校舎内での着用をしてもよい。
職員室入室の時は脱ぐ。その他の目的で校舎内での着用はしない。
 - ②毎年、落とし物が多いです。持ち物の管理をしっかりとする。
- (3)ウィンドブレーカー
 - ①登校時の教室に入るまで、SHR・掃除後の下校時であれば校舎内での着用をしてもよい。
職員室入室の時は脱ぐ。その他の目的で校舎内での着用はしない。
 - ②普段の登校日は学校指定のものを着用することを基本とするが、
部活動目的で登校する日(土日など)は部活動で購入したものを着用してもよい。
 - ③部活動時は学校指定・部活動で購入したものを使用してもよい。

④集会や講演会時の着用をしてもよい。〇〇式の時は着用しない。ただし体調に応じて要相談。

(4)タイツ・スパッツ

- ①男女ともに着用してもよい。
- ②足の指先まで覆うタイツの着用時、靴下ははかなくてもよい。
- ③体育の授業時は着用せず、②のタイプであれば靴下をはく。

(5)ひざ掛け・座布団

- ①授業中と集会、講演会時は使用してもよい。
- ②ひざ掛けは、マフラーやウィンドブレーカーで代用してもよい。

(6)カイロ(貼るタイプを含む)

- ①投げる、蹴る、中身をばらまくなど、マナー面での問題があれば使用を禁止する。
- ②ゴミ箱に捨てない。各自で持ち帰る。

合言葉は One For All All For One!!
体調管理をしっかりとしよう!!



ヘアピンについて

学校生活のきまりでは「ピンは細いもので黒色を使う。大きなもの、派手なものは禁止」となっており、アメリカピンを使用することを勧めています。しかしアメリカピンでは運動時に刺さる危険性あったり、髪質から上手く止めることが困難であったりすることがあります。そのような事情があればパッチンピンの使用を許可しますが、ヘアアクセサリにならないよう大きすぎず、目立たず、黒色のものを使用するようにしてください。あくまでも身だしなみを整える道具の一つです。

現状、特に問題がなく、学校生活にも支障がなければ、これまで通りアメリカピンを使用するようにしてください。

登下校時のマナーと防犯について

日の入り時刻が早くなり、これから暗い夜道を下校することが増えるかと思います。登下校時には以下の点

に注意をしましょう。

①交通マナーを守る

信号機がある横断歩道は必ず信号を守る、信号機のない場合は安全に十分に配慮し、横断するなど。

②公共の場である意識

中学生だけの道ではなく、一般の車、自転車、歩行者も通行することを意識しておく。迷惑行為(広がって歩く、道の真ん中でたまる)や危険行為(車道を歩く、信号無視など)は絶対にしない。

③防犯意識・不審者対応

人通りの少ない場所を通行しない、複数で登下校する、スクールガードさんや地域住民の方々へ日ごろからあいさつをするなど。急接近してくる不審人物がいれば「とにかく逃げる」「大声を出す」といった危険を予測し、回避する方法を知る。